

つるい



引っ越しの際は、住所の異動手続きを忘れずに！

入学・就職・転勤等による引っ越しで、住所を異動する方は、住民票の住所の異動届（転出届・転入届・転居届）が必要です。

異動届は、国民健康保険、国民年金の資格の確認や選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きですので、忘れずに行いましょう。

●鶴居村から他の市区町村に転出される方

転出前に鶴居村で「転出届」を提出→転入した日から14日以内に引っ越し先の市区町村で「転入届」を提出

●他の市区町村から鶴居村に転入される方

転出前に引っ越し前の市区町村で「転出届」を提出→転入した日から14日以内に鶴居村で「転入届」を提出

●鶴居村内で転居される方

転居した日から14日以内に「転居届」を提出

マイナンバーカード（有効な署名用電子証明書及び利用者証明用電子証明書が搭載されたもの）をお持ちの方は、マイナポータルを利用したオンラインでの転出届ができます。

※詳しい手続きについては、こちらのQRコードからご確認ください。

マイナポータルを通じて転出届の提出をした後は、別途、転入先市区町村の窓口で転入届の手続が必要です。



令和7年3月24日からパスポートが変わります！

●新規申請もオンラインで申請できるようになります！

マイナンバーカード（有効な署名用電子証明書及び利用者証明用電子証明書が搭載されたもの）をお持ちの方は、マイナポータルからオンラインにより、パスポートの切替申請が可能ですが、令和7年3月24日から新規申請も可能になります。

オンラインで申請いただくことで、窓口への来庁がパスポートの受取時のみとなります。

また、オンライン上で戸籍情報がシステム連携されるので、戸籍謄本の原本を提出する必要がなくなります。

申請手数料も、オンライン申請の方が安くなり、戸籍謄本の取得手数料もかかりません。

・パスポート申請手数料（12歳以上の場合）

		5年	10年
3/24～	オンライン申請	10,900円	15,900円
	窓口申請	11,300円	16,300円
現行		11,000円	16,000円

●顔写真ページがプラスチック製になります！

偽造・変造対策が大幅に強化され、パスポートの顔写真ページがプラスチック製になります。

●ご注意！

令和7年3月24日以降は、国立印刷局でパスポートを作成するため、申請から交付まで2週間程度かかります。従来よりも数日長くかかりますので、お早めの申請をお願いいたします。

【お問合せ先】鶴居村役場 住民生活課 窓口サービス係
TEL：0154-64-2113

軽自動車の“手続きお忘れではないですか？”

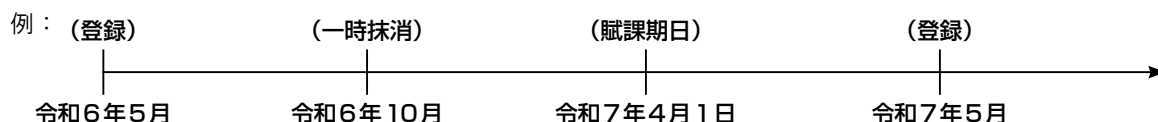
軽自動車税（種別割）は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。適正な課税業務を行うため、以下の場合については、それぞれ3月末までに軽自動車検査協会、運輸支局及び役場窓口にて手続きを行っていただきますようよろしくお願いいたします。

①故障等により車を使用しなくなった時（抹消登録）

ご使用にならない車であっても、4月1日時点において登録されている場合については、当該年度分の軽自動車税が課税されますので、3月31日までに手続きをお願いいたします。

※軽二輪等を所有されている方へ

軽二輪等を所有し、冬期間等使用されない期間に一時抹消を行い、標識（ナンバー）の返納済であっても、その後継続して使用する目的で所有し再度登録を行った場合については、4月1日時点で標識（ナンバー）の交付を受けていなくとも当該車両を所有している所有者へ課税の対象となりますのでご注意ください。（根拠法令：地方税法第443条第1項、鶴居村税条例第79条第1項）



上記の例では、4月1日時点において標識の交付は受けていませんが、軽自動車税（種別割）の制度上、当該車両を所有している所有者へ課税されることから課税の対象となりますのでご注意ください。（一時抹消を行い他市町村の方へ譲渡・売買された場合については、役場までご連絡をお願いします。）

②車を売買・譲渡した時（移転登録）

すでに売買や譲渡がお済みの車両であっても、4月1日時点で新所有者の方へ移転登録がされていない場合には、旧所有者へ課税されますのでご注意ください。

③転居、転出等による住所変更・婚姻等によりお名前が変更となった時（変更登録）

軽自動車の納付書は4月1日時点の登録住所・宛名で発送するため、変更登録がお済みでないとお手元に納付書が届かない場合があります。確実に納付書をお届けするために3月31日までの手続きをお願いします。

④手続きをする窓口について～軽自動車の種類によって手続きを行う窓口が変わります。

- 軽自動車検査協会釧路事務所（〒084-0906 釧路市鳥取大通6丁目2番3号 TEL:050-3816-1767）
対象車両：三輪または四輪の軽自動車等
- 釧路運輸支局（〒084-0906 釧路市鳥取大通6丁目2番13号 TEL:050-5540-2005）
対象車両：軽二輪
- 鶴居村役場住民生活課税務係（〒085-1203 阿寒郡鶴居村鶴居西1丁目1番地 TEL:0154-64-2113）
対象車両：原動機付自転車（50～125cc）、小型特殊自動車（トラクター等）

【所得税等の確定申告について】

国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp> 又は右図のQRコード）から、スマートフォンやパソコンで所得税などの申告書を作成し、マイナンバーカードを利用してオンラインで提出できます。マイナポータル連携をすると、控除証明書などの必要書類のデータを申告書へ自動で入力できます（※マイナンバーカード読取対応のスマートフォンがあればご利用可能です）



- ※ 確定申告書等作成コーナー、e-Taxソフトの事前準備、送信方法、エラー解消などの使い方の
お問合せはe-Tax・作成コーナーヘルプデスクへ TEL 0570-01-5901
- ※ マイナンバーカードに係るICカードリーダライタの設定、対応機種、パソコン設定などのご
質問は、マイナンバー総合フリーダイヤルへ TEL 0120-95-0178



未来へつなぐ! 北国のいきもの守りたい賞の受賞

毎年北海道では、道内で生物多様性の保全等に関して優れた活動・模範的な活動を行う団体・個人を「未来へつなぐ! 北国のいきもの守りたい賞」として表彰しています。この賞に幌呂小学校の「タンチョウへの給餌活動」が見事に選ばれました。「これほど長期間にわたる活動は日本全国を探しても他に例がなく、地域のタンチョウ保全の気運を高めてきたこと」のほか、タンチョウにかかわる社会教育の推進、児童が始めた活動が他地域に波及し、国や道の取組へと発展していることが評価されました。



1月30日には札幌市で表彰式が行われました。実際に活動に励む児童は都合により出席できませんでしたが、湯川校長が表彰式に出席し表彰を受けました。また、活動内容を発表する機会をいただき、会場に集まった200名程度のみなさんから大きな拍手をいただきました。なお、同賞には鶴居村の子どもたちと交流のある美唄市宮島沼で活動する子どもたちの活動も選ばれ、お互いの栄誉をたたえました。

この賞に関する詳細は北海道のホームページでご覧いただけます。
(<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/hyousyou/main.html>)

「日本で最も美しい村」U35みらい創造会議

本村が加盟する「日本で最も美しい村」連合の事業の1つであるU35みらい創造会議が鶴居村にて1月25日に開催されました。この事業は、村内の概ね35歳以下の方が参加し、若者視点で地域課題や未来の町村の姿を語り合う目的で実施されています。

当日は、同じく加盟している標津町と清里町からも参加し、合計23名が地域の魅力や課題について語り合いました。

参加された方々からは「なかなか他の町村の同年代の方と話す機会もないので、いい機会になった。」などの感想がありました。

当日はつるぼーの家にて、標津町と清里町の特産品を使用した「美しい村フェア」も開催されました。



医療法人未来様よりピアノ寄贈

2月6日、世界三大ピアノのひとつ「ベーゼンドルファー (Bösendorfer)」のピアノが寄贈されました。昨年度より開催されている鶴居村音楽祭をはじめ、その他の音楽イベントや一般の方にも気軽に利用していただき、鶴居村で文化的な活動が盛んになるとともに、このピアノを通して地域振興等を図ってほしいとの思いから寄贈されました。村民スポーツ・健康増進施設(ファミスポ・アップ)に設置しておりますので、お気軽にご利用ください。(寄贈者: 医療法人未来)

釧路風林カントリークラブ様より寄附

2月6日、風林文庫図書購入費として釧路風林カントリークラブ様より10万円の寄附をいただきました。

釧路風林カントリークラブ様は昭和62年に村の社会福祉事業費の1部として寄附があり、昭和63年からは「風林文庫」の購入費として、毎年寄附をいただいております。

鶴居村ふるさと情報館内の図書館には、これまでに頂いた寄付金を活用して購入した図書を紹介する「風林文庫コーナー」を設置しています。お立ち寄りの際は是非ご利用ください。



417 株式会社西武リアルティソリューションズ「釧路自然環境事務所」との連携・協力に関する協定書締結式



連携協定締結

村では、令和7年2月10日に株式会社西武リアルティソリューションズ（東京都豊島区）、釧路自然環境事務所と、宮島岬エリアの有効活用などに向けた連携、協力に関する協定を締結しました。釧路湿原国立公園の秘境「宮島岬」は、天然記念物区域であるため入域には村教育委員会への届出が必要となる他、同社が保有する土地であり、かつ、同事務所が所管する土地であるため、2者からの承諾を得る必要があるなど、活用困難な状況が続いておりましたが、本協定の締結により、今後、同エリアの活用が推進されることとなります。

鶴居村釧路湿原観光コンテンツ創出事業

村では、環境省が実施する国立公園アドベンチャートラベル展開事業を活用し、日本最大の湿地釧路湿原国立公園、及びその周辺エリアで「鶴居村釧路湿原観光コンテンツ創出事業」を実施しました。

同事業の一環として、湿原周辺に生息する動物達の魅力を通して、「あなたに変革を与える鶴居村」をテーマとした動画を制作しました。とても素敵な動画となりましたので、ぜひご覧ください。

動画は右記QRコードよりご覧いただけます。



タンチョウクイズ抽選会

2月14日、鶴居村観光協会が主催するタンチョウクイズの抽選会が行われました。

タンチョウの保護啓発と村の観光振興、活性化を図ることを目的に毎年実施され、今年で38回目を迎えます。タンチョウクイズは例年12月実施のタンチョウ越冬分布調査1回目における釧路圏での確認数を予測するもので、今回の結果は522羽でした。応募総数2857通のうち正解した方や近似値の方へ抽選で鶴居村ふるさと応援券（5万円）やJAL賞（JALモデルプレーン）、その他協賛企業による各賞が贈られました。



アンサンブルグループ奏楽(そら)の演奏



杉田かおる氏



環境省釧路自然環境事務所長の岡野隆宏氏

タンチョウ再発見から100年記念フォーラム

2月8日に総合センター多目的ホールで「タンチョウ再発見から100年記念フォーラム」が盛りだくさんの内容で開催され、村内外から200名以上が参加されました。フォーラムでは、1980年に鶴居村でも撮影されたドラマ「池中玄太80キロ」に出演された杉田かおる氏と環境省釧路自然環境事務所長の岡野隆宏氏による基調講演の他、幌呂中学校の学習発表やパネルディスカッションをはじめ、ミニコンサートやタンチョウ保護に貢献された方々への感謝状贈呈式等が行われました。

岡野所長からはタンチョウの給餌の意義や国の方針、タンチョウ生息地分散の重要性等をわかりやすく説明していただきました。給餌は個体数維持のための暫定的な取組であること、これまでの給餌量削減により適正な給餌量になってきていること、また今後は個体数を維持しつつ生息域を分散させ集中化により懸念される感染症拡大等のリスクを軽減していくことが重要とのお話でした。

タンチョウ再発見から100年という節目の年に、多くのみなさんと時間を共にできたことに感慨もひとしおです。これからの100年がタンチョウにとっても鶴居村にとってもよりよい環境となるよう後世へ引き継いでいきたいと思います。



幌呂中学校の生徒2名が村をPRする商品として試作したバスボムを会場で実演。発泡し終わると中から小さなつるぼーが出てくる優れモノ。また、タンチョウのえさ用にデントコーンをほぐす作業を杉田かおる氏に体験していただきました。杉田さんからは「子どものときの体験は大人になって必ず生きてくる」と力強い激励の言葉をかけていただきました。



5名のパネリストが「タンチョウとの共生のあり方」をテーマに意見をかわしました。タンチョウ保護増殖検討員の黒澤信道氏から「給餌が国や道の事業になり、地域住民にとってタンチョウが遠い存在になった面がある。住民がしっかりとかわることが重要」といった指摘があったほか、今年度で閉校となる幌呂小学校PTA会長の大瀧篤史氏からは「閉校後も給餌をはじめタンチョウにかかわる活動を継続したい」、酪農家の齊藤和弘氏からは「農業被害の防止だけでなく、タンチョウの存在が酪農にメリットをもたらすしくみが必要」といった意見が述べられました。最後に村長が村の考えを述べ、力強い言葉で締めました。

記事:鶴居村教育委員会社会教育課



タンチョウフェスティバル

2月9日、今年度は「タンチョウ再発見から100年」を迎えた節目ということもあり鶴居村野球場にて第36回タンチョウフェスティバルが開催されました。

当日は村内外から多くの方が訪れ、タンチョウに関する〇×クイズ「タンチョウウルトラクイズ」やタンチョウの鳴き声を真似する「タンチョウ鳴き声コンテスト」、氷水に素足を入れて片足立ちの時間を競う「タンチョウ耐寒競技」、雪の中にあるお宝を探す「雪中宝探し」などのイベントを大人も子供も楽しみました。

また、トーチランチマーケットさんのカツサンドや佐々木建設さんによるお汁粉販売や防災作業体験スペースなども初出店し、村内外事業者さんによって露店も盛り上がりを見せました。

最後にはステージから恒例の「餅まき」が行われ、参加者の方は最後まで楽しみました。



確認しておきたい予防接種 - 3月1日から7日は『子ども予防接種週間』 -

保育園や幼稚園、小学校の集団生活が始まると、様々な感染症にかかるリスクが高くなっていきます。集団生活に入る前に予防接種を受けることで免疫力をつけられ、感染症から身を守ることができます。母子手帳で接種履歴を確認し必要な予防接種を受けて、病気を未然に防ぎましょう。

ワクチン	疾患名	接種スケジュール
二種混合 (DT)	ジフテリア、破傷風	11歳以上13歳未満の間に1回
麻しん風しん混合 (MR II期)	麻しん (はしか)、風しん	5歳以上7歳未満であって、小学校に入学する前の年の4月1日～入学する年の3月31日までの間に1回
日本脳炎	日本脳炎	生後6か月～生後90か月(7歳半)に至るまでの間に3回＋9歳以上13歳未満の間に1回 ※標準的な接種期間は、「3歳で2回、4歳で1回、9歳で1回実施」とされていますが、これ以外の年齢の方にも接種が勧奨されますので、役場保健師までお問い合わせください。 ※平成19年4月1日以前に生まれた方で20歳に達していない方も定期接種の対象となる可能性がありますのでお問い合わせください。
ヒトパピローマウイルス (HPV)	子宮頸がん及びその他のHPV関連疾患	小学校6年生～高校1年生相当までの間に2回または3回 ワクチンの接種によって接種回数が異なります。(2価および4価は3回、9価は1回目接種時の年齢により2回または3回。) ※平成9～20年度生まれの女性のうち、2022年4月～2025年3月までの3年間の間に一度でも接種した方は残りの接種回数を定期接種として行うことができます。期間は2025年4月からの1年間となりますので、対象となられる方は役場保健師までお問い合わせください。

女性のライフステージと健診・検診 - 3月1日から8日は『女性の健康週間』 -

女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすことを総合的に支援するため、厚生労働省は毎年3月1日～8日を「女性の健康週間」と定め、女性の健康づくりを国民運動としています。女性の健康は、生活習慣や社会環境に加え、女性ホルモンの影響を受けやすいという特徴があります。特に女性ホルモンが急激に低下する更年期以降は婦人科系の病気をはじめ、生活習慣病などになりやすくなります。予防と健康づくりにより、次のステージに備えることが大切です。この機会に、ぜひご自身の健康を見直してみませんか？

出典：厚生労働省 女性向け知ってほしい健診・検診 (2024年8月)





こころの休けいってありますか？－3月は『自殺対策強化月間です』－

年度末は、私生活や仕事等でも慌ただしく迎える方が多いと思いますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。ストレスや疲れなどをため込むと、自分でも気づかない内にこころの不調につながる場合があります。

こころの不調は「眠れない」「気分が沈む」「何をするにも元気がでない」「胸がドキドキする、息苦しい」など、さまざまな症状によってあらわれます。そのような不調が長引くと、こころの病気になっている場合もあります。しかし、こころの不調や病気は自分では気づきにくいこともあり、普段と同じ生活を続けてしまう人もいます。その人らしくない行動が続いたり、生活面に支障をきたしていたりする場合は、周りの人が先に気づくこともあると思います。そのような場合は、声をかけ、早めに専門機関に相談することをおすすめしてください。

こころの不調を長引かせないために、ご自身で日々のリフレッシュ方法を見つけることが大切です。リフレッシュのために気分転換を上手に取り入れることで、ストレスをため込まないからだづくりに取り組みましょう。こころの健康を保つには、毎日の生活習慣を整え、心身の基盤をつくることが重要です。良い睡眠や適度な運動、バランスのとれた食事はこころの健康の基礎固めとなります。それでも、不調からうまく抜け出せずつらい時には、家族や友人など、だれかに話を聴いて



もらうだけでも気持ちが楽になることもあります。

相談窓口を掲載しておりますが、どこに相談すればよいのか迷う場合もあるでしょう。

そのような場合は、役場の保健福祉課の窓口や電話でも相談を受け付けております。

本を読んでひと休み。

ふるさと情報館みなくるでは、「こころやからだ元気になる本」をたくさん準備しています。日々がんばっているご自身に。本でひといきつきませんか？



#いのちSOS (NPO法人 自殺対策支援センターライフリンク)

 **0120-061-338**

月・木 0時～24時(24時間) 火～水/金～日 8時～24時

よりそいホットライン (一般社団法人 社会的包摂サポートセンター)

 **0120-279-338** (24時間)

いのちの電話 (一般社団法人 日本いのちの電話連盟)

 **0120-783-556**

毎日 16時～21時 毎月10日 8時～翌日8時(24時間)

 **0570-783-556**

毎日 10時～22時

こころの健康相談統一ダイヤル (地方自治体の窓口)

 **0570-064-556**

相談対応の曜日・時間は自治体によって異なります。

SNSでの相談は

まもろうよこころ 検索





令和6年度石油貯蔵施設立地対策等交付金事業

鶴居消防署では、石油貯蔵施設（コンビナート等）を持つ自治体と隣接する自治体の地域防災力の向上を図る目的として交付される「石油貯蔵施設立地対策等交付金」を活用して「小型動力ポンプ」を更新しました。

平成6年度の同事業において配備した小型動力ポンプの吸水・放水などの性能低下により更新となりました。今回の更新では、小型動力ポンプの他に火災の際に一時的に消火用の水を溜めることが可能な組立式の防水水槽（2,500ℓ）を配備し、火災防ぎょ体制の強化や活動効率の向上が期待されます。



除雪機事故の8割は誤使用、不注意が原因

2014年度から2023年度までの10年間に（独）製品評価技術基盤機構（NITE）に通知された製品事故情報のうち、歩行型除雪機（以下「除雪機」という。）による死傷事故は38件ありました。除雪機の事故は被害状況別では死亡事故が25件と最も多くなっており、事故原因のうち約8割にあたる32件が、除雪機の安全機能を無効化したり、周囲の確認を怠ったりするなど、誤使用・不注意による事故となっています。

5つのNG行動を確認し取扱上の注意を守って安全に使用しましょう。



※画像は、製品評価技術基盤機構（NITE）



デッドマンクラッチ機構を大きな洗濯バサミで固定



雪かき棒を使用せず、直接手で詰まった雪をかき出そうとする様子（イメージ）



X(旧ツイッター)

全国統一防火標語

『守りたい 未来があるから 火の用心』

鶴居村防火標語

『気のゆるみ 大きな火事への 導火線』



Instagram

みんなの掲示板

人口の動き（前月比）

総人口 2,431人（－1人） うち外国人人口 56人（＋2人）
男性 1,216人（－6人）
女性 1,215人（＋5人） 世帯数 1,191世帯（＋4世帯）

死亡事故ゼロの日
3,365日
※すべて1月末時点

お誕生おめでとう

吉田 翼（女）鶴居市街

村内のイベント

■つるぼーの家「美しい村フェア」第4弾

村が加盟する「日本で最も美しい村」連合に加盟している全国の町村の特産品とつるぼーの家がコラボする企画「美しい村フェア」第5弾が3月にも開催されます。3月は山形県飯豊町の特産品「ルビーベリー（苺）、飯豊牛」を使用したフェアを予定しています。詳細はつるぼーの家インスタグラムアカウントよりご確認ください。

日時：3月22日（土）23日（日）

問合せ：つるぼーの家

☎0154-64-5350



■温根内の歴史を探訪しよう

野外を散策しつつ、過去の貴重な写真などから、温根内周辺の現在までの歩みを紐解きます。

日時：3月16日（日）10時～12時

定員：15名

参加費：無料

開催場所：温根内ビジターセンター

申込・問合せ先：温根内ビジターセンター

☎0154-65-2323

その他

■予備自衛官補の募集について

令和8年4月採用の一般幹部候補生及び一般曹候補生の募集が下記のとおり開始いたします。併せて、令和7年度採用の「予備自衛官補（一般・技能）」の募集が令和7年1月22日から開始しております。詳細は下記にてご覧ください。

種 目	資 格	受付期間	試 験 日	試験場所
予備自衛官補（一般）	18歳以上34歳未満	1/22(水)	4/6(日)～4/20(日) のうち1日	釧路駐屯地
予備自衛官補（技能）	18歳以上で保有する技能に応じ53歳～55歳未満	4/8(火)		帯広駐屯地 予定
一般曹候補生（陸・海・空）	18歳以上33歳未満	3/1(土) 5/7(水)	5/17(土)～5/25(日) のうち1日	釧路地方 合同庁舎 予定
一般幹部候補生（陸・海・空）	22歳以上26歳未満の者で大学卒業程度の学力を有する方	3/1(土) 4/4(金)	一般試験 4/12(土)13(日) ※13日については 飛行要員のみ	釧路地方 合同庁舎 予定

※一般幹部候補生につきましては、飛行要員もありますので問い合わせをください

※試験日及び試験場所は変更になる場合があります

問合せ先：鶴居村役場総務課 0154-64-2111

自衛隊帯広地方協力本部釧路出張所 0154-22-1053

■中皮種や肺がんなど石綿による疾病の労災補償・救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労働者災害補償保険法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。最寄りの労働基準監督署又は都道府県労働局にご相談ください。

石綿救済相談ダイヤル 0120-389-931



鶴居文芸

凍原社2月句(俳句)

節分やさし込む日差しあふれお
節分や医師ありてこそこの命
鬼遣い先ずどの鬼から払おうか
節分を過ぎて胡座の寒気団
節分や豆と巻寿司大口に泣す
鬼やらい鬼のお面に大泣す
考える意欲始む鬼やらい

恒子 紀代子 和子 春夢子 公子 ちえこ ミヤノ

新刊案内

鶴居村図書館だより

図書館からのお知らせ

- 3月の展示は「わくわく・ドキドキ新生活」です。新しいスタートをきるみなさんを応援する展示となっています。
- 利用者カードをお持ちの皆様へ
利用者カード作成時の住所、電話番号、氏名に変更がある場合はお知らせください。

●開館時間……10:00～18:15

●休館日……3月の休館日は3/25(火)です。

●貸し出し……【本・雑誌・紙芝居】

2週間（1人10冊まで）

【CD・VTR・DVD】

2週間

（CD3点、VTR2点、DVD1点まで）

紹介されている本は2/26(水)から利用できます。

作業時間5～10分 がんばらないおやつ



青木 ゆかり 著
バスク風チーズケーキ、米粉のガトーショコラ、オートミールクッキー、とろける抹茶テリーヌ…。「混ぜて焼くだけ」「耐熱容器ひとつで完成」「ポリ袋に入れてもむだけ」といった簡単に作れるおやつのレシピを紹介します。

スマホで困ったときの大辞典



後藤 嘉信 編集
スマホの基本操作・設定や、電話・メール・インターネット、アプリ、LINE・Xを使いこなす方法など、スマホの疑問をQ&A形式で解説。トラブル解決Q&A、最低限知っておきたいスマホ用語集も収録する。

京屋の女房



梶 ようこ 著
浮世絵師、ベストセラー作家、経営者、商品デザイナーとして活躍した山東京伝。後妻のゆりは浮世離れた夫との暮らしに戸惑い、「出来た前妻」の影に嫉妬を覚えながらも良き妻を目指して…。

セルフィの死



本谷 有希子 著
フォロワー数を増やそうと常に死力を尽くしているミクル。何もかもうまくいかず七転八倒し、あらゆる希望が根絶やしになった時、ついに訪れた、バズリの先に見えた真実とは…。

どうぶつのアカチャンがうまれるまで

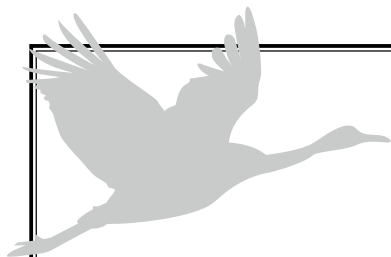


タカギ ノネ 文・絵
動物園の飼育員を約30年務めた著者が、動物たちのアカチャンが生まれる前とそのあとのことを紹介。ほ乳類や鳥類の求愛と交尾、出産と子育てなどを、かわい絵で解説します。性について学ぶ最初の一步として最適な本。

おふろ



いちろう 絵
麦田 あつこ 文
「ふしぎや」のおばあさんから、ふしぎなバスボールを買った男の子。家に帰ってお風呂に直行し、体を洗ってから、浴槽にバスボールを入れたら、おゆにんげんが現れて…。



シリーズ タンチョウ Vol. 359

鶴居村教育委員会タンチョウ自然専門員

音 成 邦 仁

☎64-2050 / FAX64-2900

鶴居 タンチョウ

検索

タンチョウの数かぞえ調査の結果

毎年恒例のタンチョウの数かぞえ調査（正式名はタンチョウ越冬分布調査／北海道主催）の第1回目が12月5日に、第2回目が1月22日に実施されました。この調査は同じ日の同じ時間帯に全道各地でタンチョウを確認・記録するもので、昭和27年（1952年）から続けられています。1回目の全道の集計結果は1月中旬に発表され、2回目の結果は2月下旬以降に発表される予定です。

鶴居村では、毎年全小中学校の児童生徒や住民有志にご参加いただき、全村的にくまなく調査する体制ができています。今回も1回目に118名、2回目に61名が参加しました。このように地域を挙げて実施しているのは鶴居村だけです。

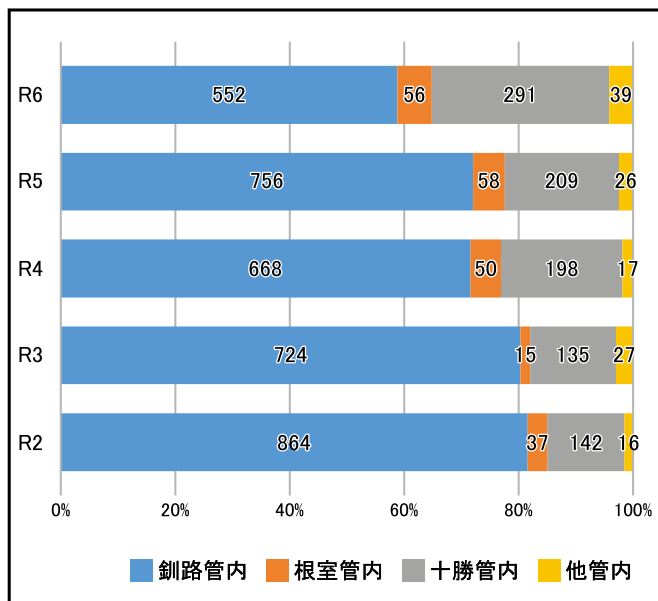
気になる確認羽数は、1回目調査で198羽、2回目調査で595羽と、いずれも前年度より88羽少ない結果となりました。ただ、当日の天候等により確認のしやすい年としづらい年がありますので、村内に生息するタンチョウが減少したのかどうかはわかりません。

繁殖地に残っているタンチョウが少なくない時期の1回目調査では、釧路管内で552羽、全道で938羽が確認されました。相変わらず釧路管内の占める割合は高いですが、ここ数年では年々羽数・割合とも減少傾向が見られ、十勝管内で増加傾向が見られます。今冬は特に積雪が少なかったので、繁殖地に居残る傾向が強かったのかもしれません。

越冬地への移動がおおむね終わっている時期の2回目調査では、給餌場での確認羽数が少なく、特に鶴見台では前年度より124羽減となりました。一方で支幌呂地区では30羽程度の群れが見られ、前年度より23羽増となりました。また給餌場に集中しない15時前後の調査では、確認場所全体のうち農場敷地内やその周辺での確認が1／3以上を占め、相変わらず農場への依存傾向が見られました。

生息地分散を促す取組が進められている中、村内では給餌場のない周辺地区への分散が進んでいるようにも見えます。ただし、一時的なことかもしれませんし、全道の集計結果が出ていない中での判断は早計です。生息状況については広い視野で経年変化にも注目しながら慎重に考察することが大切です。

第1回調査の管内別確認羽数の推移(R2～R6)



第2回調査の村内地区別確認羽数の推移(R2～R6)

地区	確認数				
	R2	R3	R4	R5	R6
1 中久著呂	2	7	10	5	7
2 下久著呂	85	59	49	44	37
3 茂雪裡	4	3	3	7	5
4 支雪裡	0	5	5	3	7
5 中雪裡	231	170	171	204	209
6 下雪裡	292	337	287	357	233
7 新幌呂	2	2	0	2	0
8 上幌呂	6	0	3	0	3
9 支幌呂	31	25	26	32	55
10 茂幌呂	1	6	2	3	4
11 中幌呂	13	8	9	12	15
12 中幌呂下	22	19	9	10	14
13 下幌呂	9	6	5	4	6
合計	698	647	579	683	595

3月の鶴居村

日時：3月6日(木)10:00～
令和7年第1回議会定例会
場所：役場議場

日時：3月7日(金)10:00～
令和7年第1回議会定例会
場所：役場議場

日時：3月10日(月)10:00～
令和7年第1回議会定例会
場所：役場議場

日時：3月11日(火)10:00～
令和7年第1回議会定例会
場所：役場議場

日時：3月12日(水)10:00～
令和7年第1回議会定例会
場所：役場議場

日時：3月14日(金)10:00～
鶴居中学校・幌呂中学校卒業式
場所：各中学校体育館

日時：3月19日(水)10:00～
鶴居小学校・下幌呂小学校卒業式
場所：各小学校体育館

日時：3月25日(火)10:00～
鶴居保育園卒園式
場所：鶴居保育園



村公式SNS



Instagram



X (旧Twitter)



YouTube



Facebook

今月号の表紙



タンチョウフェスティバルの餅まきの様子です。
フェスティバルでは、子供も大人も寒い中、楽しそうに過ごしていました。
詳細は7ページに掲載されています。

寄付



水本 晴美 様

・地域振興及び地域福祉等に関する事業のため
200,000円

新栄クリエイト株式会社

代表取締役 佐々木 雅一 様

・豊かな地域資源を活用し、鶴居村における安定した雇用を創出する事業のために

ホクレン農業協同組合連合会

代表理事会長 篠原 末治 様

・豊かな地域資源を活用し、鶴居村における安定した雇用を創出する事業のために
1,000,000円

釧路風林カントリークラブ

理事長 正岡 一男 様

・風林文庫購入費として
100,000円

ふるさと納税(1月分速報値)

277件 2,686,000円

編集後記

1日1日がより大切な時間に感じる卒業シーズンの3月。4月に向けての準備もある方などは、バタバタすることも多くなるかと思います。事故などないよう、心と時間に余裕をもって過ごしていきたいですね。(C)